

脳血管障害は寝たきり原因の第一位!

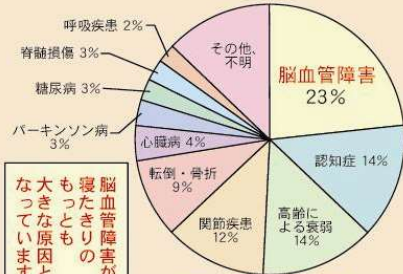
早期発見・予防には・・・

脳の血管が詰まったり、血管が破れて出血することによって、脳の組織が障害をうける病気を、脳血管障害といいます。一般的には脳卒中といわれています。卒中とは突然倒れるという意味ですが、脳血管障害によっておきる病気を総称して脳卒中とよんでいます。突然発作がおこり、障害が起った場所によって半身マヒや言語障害、意識障害などの症状が現れます。

脳血管障害(脳卒中)はがん、心臓病に次ぐ、日本人の死亡原因の第三位となる代表的な疾患で、寝たきりの原因の一番となる疾患です。高齢化社会や生活習慣病の増加により、その患者数は増加しており、その治療や予防が大事になっています。

脳卒中には、脳の血管が詰まる「脳梗塞」、脳の中の血管が破れる「脳出血」、脳の表面を流れる血管のこぶ(動脈瘤)が破れる「くも膜下出血」があります。

原因として、高血圧、糖尿病、高脂血症、喫煙、飲酒、肥満、ストレスなどが考えられます。



◆寝たきりの原因◆

厚生労働省「国民生活基礎調査」平成19年度

体が動かない、上手く話せない、体の片側がマヒした、食べ物や飲み物が上手く飲み込めない、などの異常に気づいたら、我慢しないで、速やかに専門の医療機関を受診し早期診断・早期治療を受けることが重要です。

生活習慣改善アドバイス

健康は自分で守りたいものです。生活習慣の改善が予防につながります。

- 塩分を控える(一日に一〇グラム以内)
- ナトリウムを多く含む食品(りんご、枝豆、バナナ、カボチャなど)を積極的に食べる
- 血圧を下げる作用があるといわれるカルシウムを豊富に含む食品(乳製品など)、マグネシウムを豊富に含む食品(焼きのり、昆布、ごまなど)を食べる
- 動物性脂肪やコレステロールを多く含む食品を控える
- アジやサバ、イワシなど青背の魚に多く含まれるEPA(エイコサペンタエン酸)、DHA(ドコサヘキサエン酸)などの不飽和脂肪酸を積極的に食べる
- 適度な運動や日常で積極的にからだを動かす
- 十分な睡眠と休養でストレスを解消する
- 禁煙する
- お酒は飲み過ぎない(日本酒なら一合、ビールなら大瓶一本、ウイスキーならダブル一杯)
- 急激な温度差は血圧に大きな影響を与えるので注意する(とくにお風呂やトイレ)

牛黄体験報告

▼脳出血で倒れ、右半身と口がマヒし茶碗も持てない状態に。「牛黄」を朝夕一カプセルずつ三ヶ月続けて服用したらマヒも殆ど取れて日常生活に不自由がないまでに回復した。

(六十歳代 女性)

▼血圧が二〇〇ミリを越え、右半身にしびれがあったが、「牛黄」を朝夕二回、二ヶ月間服用したら血圧が一六〇ミリまで下がり、しびれもなくなった。

(四十歳代 男性)

▼何となく疲れやすく貧血気味だったが、「牛黄」を服用してから風邪もひかず、「年より若く、元気になったわ」と言われる。

(五十歳代 女性)



▼五年前から「牛黄」を服用していますが肝機能検査の数値はいつも良好です。

(四十歳代 男性)

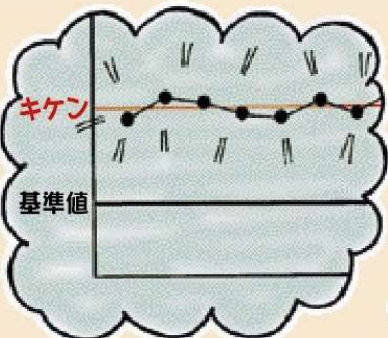
▼ひきつけを起こし全身が硬直。すぐに「牛黄」を二カプセル飲ませ、数時間後にもう一カプセル飲ませる。翌日、完全に元どおりになり喜んでる。

(八十歳代 女性)

▼風邪をこじらせ高熱で寝込む。医師の投薬、注射も思わしくなく、あげく妻にも感染し夫婦で寝込む。「牛黄」を思い出し朝夕一カプセルずつ服用。二日で平熱に。命拾いをしたと喜んでる。(六十歳代 男性)

▼五年前に脳梗塞で倒れて左半身が不自由になったが、それ以来リハビリとともに「牛黄」を朝夕一カプセルずつ飲み続けているのでとても調子がいい。

(七十歳代 女性)



●検査値が高止まりしてこの先が心配な人に!!

●長引く慢性病の養生に!!
●リハビリがすすまない時に!!



●倒れませんしんどくなる...
●どのクスリをのんでもよくならない...



30回分 ¥39,900



●高齢者の元氣回復に!!

●脳卒中・心臓発作の療養に一刻も早く!!



●倒れない
●予防のために!!

牛黄はこの様な方に最適です!!